

第2章 浦添市の人口動態の分析

2-1 人口動態の把握

人口動態のまとめ

【浦添市の人口推移】

- 浦添市では、1970年頃から継続的に区画整理事業を行っているため、人口は増加し続け11万人を超えている。現在も増加傾向にあるが、増加率は低下傾向にある。(図2.3)
- 老年人口は増加傾向にあるが、年少人口及び生産年齢人口は、減少傾向にある。(図2.4)
- 浦添市の世帯数は全体で4万4千程あり、そのうち1万3千程(約3割)は1人世帯である。(図2.9)

【自然増減】

- 浦添市の自然増減は出生数が死亡数を上回る自然増が続いている。しかし、出生数は1,500人程度で横ばいであり死亡数が徐々に増加しているため、自然増数は減少傾向にある。結果として、人口の増加率は低下している。(図2.13)
- 出産可能な年齢15～49歳女性人口は30年間で(22,280人から26,342人と約4,000人増)約1.2倍となっているが、0～4歳人口(7,898人から6,903人と約1000人減)は約0.9倍と減少している(図2.14)
- 合計特殊出生率の推移として、平成17(2005)年沖縄県(1.72)と全国(1.26)が共に最低値を記録して以降、増加傾向を示している。(図2.15)
- 浦添市の2016年の合計特殊出生率は1.87で全国(1.44)と比較すると高水準であるが、沖縄県平均(1.95)より下回っている。(図2.15)

【社会増減】

- 転出及び転入とも6,000人程度で拮抗した推移を示しているが、平成13(2001)年以降は転出超過による社会減の傾向がある。(図2.16)
- 隣接する那覇市と宜野湾市との人口移動が多い傾向にあり、那覇市からの転入超過が多い。(図2.17)
- 浦添市の全年齢における県外への転出は多いなか、子ども(0～9歳)世代の県外への転出が少ないことから、子育て世代は主に県内移動が多いと想定される。(図2.19、図2.22)
- 0～19歳の層で浦添市からの転出超過が多いことから、就学を迎える子どもを持つ子育て世代の転出や、大学進学や就職が契機となる転出が多いと想定される。(図2.23)
- 年齢層が上がるにつれて、転出超過の数が減少していく傾向がある。(図2.24)

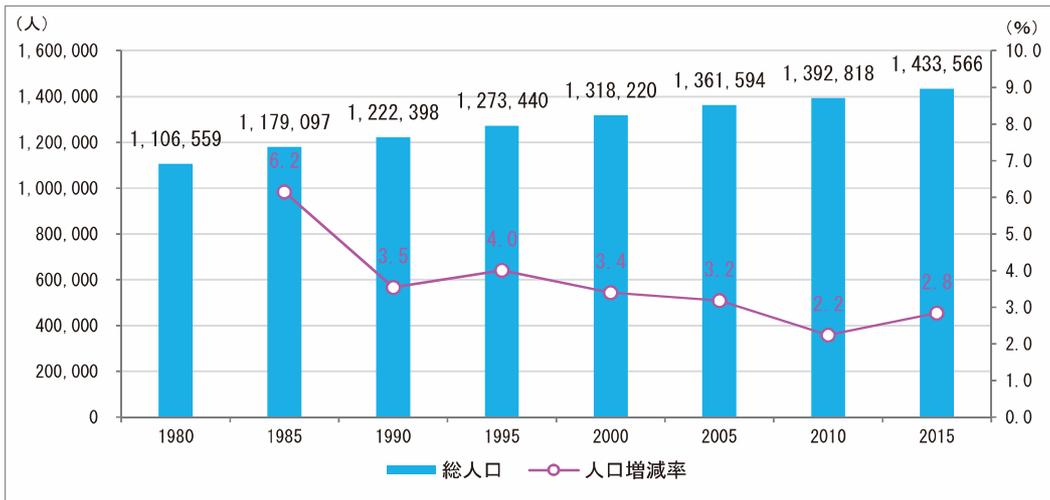
2-1-1 浦添市の人口推移

(1) 沖縄県と浦添市の人口推移

◆ 沖縄県の人口推移（国勢調査ベース）

- ・ 沖縄県の人口は右肩上がりで増加しているものの、人口増加率は低下傾向にある。

図 2.1 沖縄県の人口動態

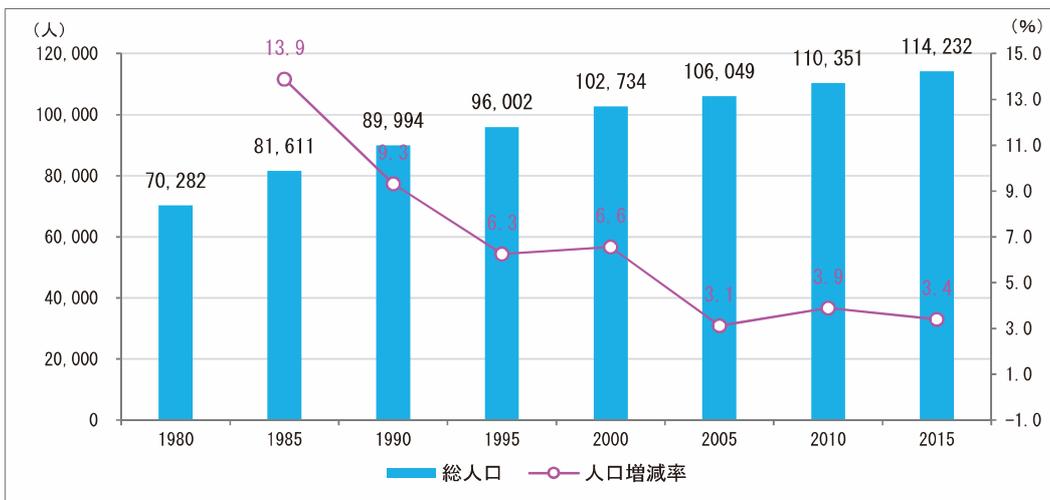


出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」より作成

◆ 浦添市の人口推移（国勢調査ベース）

- ・ 浦添市の人口も沖縄県の推移と同様に右肩上がりで増加しているものの、人口増加率は低下傾向にある。
- ・ 2005 年から 2015 年の人口増加率は横ばいの傾向にある。

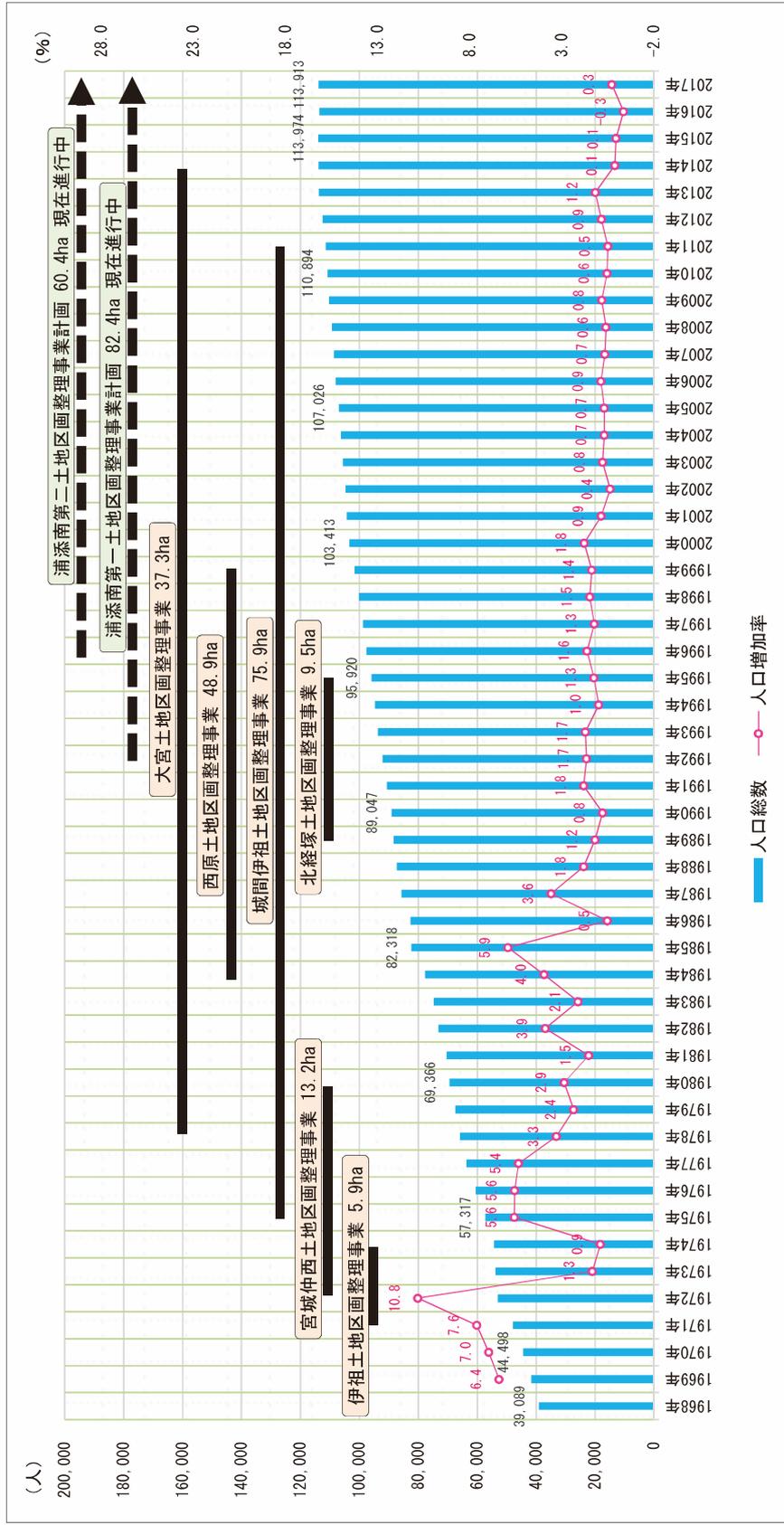
図 2.2 浦添市の人口動態



出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」より作成

◆ 浦添市の区画整理事業と人口動態 (住民基本台帳ベース)

図 2.3 浦添市の人口動態



出典：浦添市の人口 (浦添市ホームページ) より作成 (各年共 3 月末現在)

※住民基本台帳の改正に伴い、2012 年 7 月末より外国人住民についても人口に含まれることになり、外国人住民がカウントされることになったことから 2012 年は社会増による人口増加だと推察される。

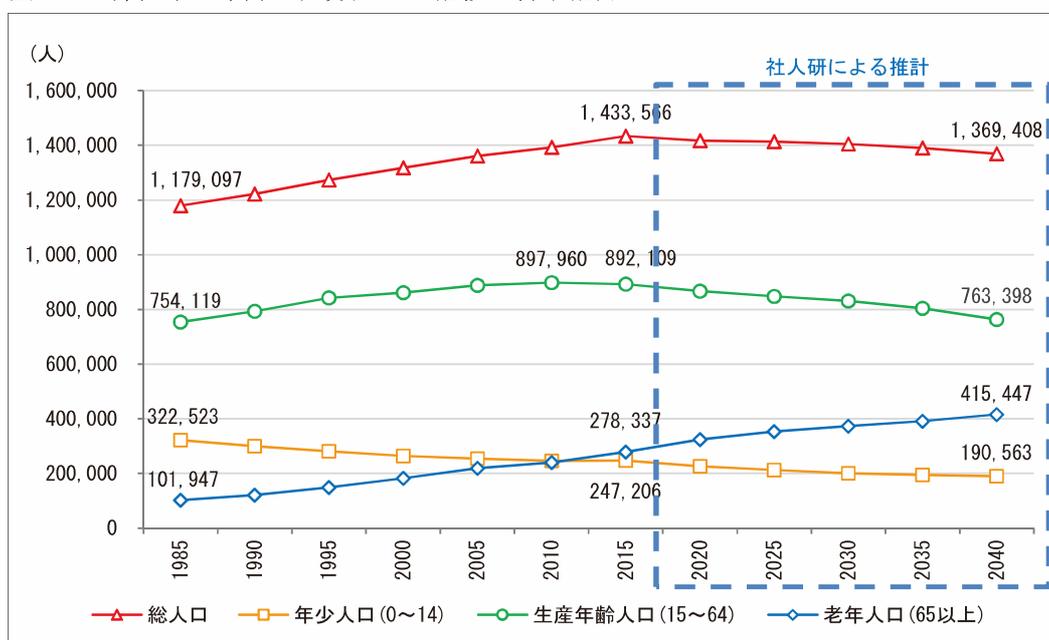
(2) 年齢構成の推移と将来推計

◆沖縄県の年齢3区分人口の推移と将来推計

年齢3区分人口とは、年齢を0歳～14歳の「年少人口」、15歳～64歳の「生産年齢人口」、65歳以上の「老年人口」の3つに区分した人口である。

- ・沖縄県の総人口は少子化傾向が進行しており2015年前後にピークを迎えた後、減少に転じることが想定される。
- ・年少人口は減少傾向にあり、2015年に比べ2040年には22.9%減少するとされる。
- ・生産年齢人口は2010年をピークに減少傾向にあり、2015年に比べ2040年には14.4%減少するとされる。
- ・老年人口は増加傾向にあり、2015年には年少人口を上回っている。2015年に比べ2040年には49.3%増加するとされる。

図 2.4 沖縄県の年齢3区分人口の推移と将来推計



出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」、社人研「日本の地域別将来推計人口」より作成

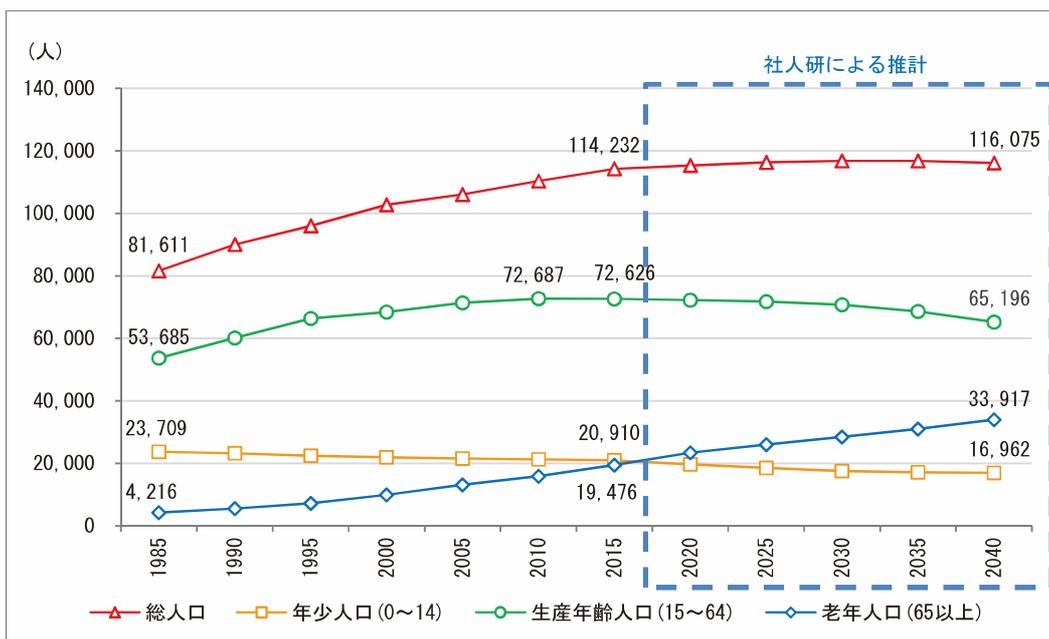
2015年の人口を100とした場合の人口指数(沖縄県)

	2015	2020	2025	2030	2035	2040
総人口	100.0	98.8	98.6	98.0	97.0	95.5
年少人口	100.0	91.6	86.0	81.2	78.8	77.1
生産年齢人口	100.0	97.1	95.1	93.2	90.2	85.6
老年人口	100.0	116.4	127.0	134.0	140.5	149.3

◆浦添市の年齢3区分人口の推移と将来推計

- ・浦添市の人口は増加傾向にあり、2015年に比べ2040年には1.6%増加し、約116,000人まで増加するとされる。
- ・年少人口は減少傾向にあり、2015年に比べ2040年には18.9%減少するとされる。
- ・生産年齢人口は2010年をピークに減少傾向にあり、2015年に比べ2040年には10.2%減少するとされる。
- ・老年人口は増加傾向にあり、2020年には年少人口を上回るとされている。2015年に比べ2040年には74.1%増加するとされる。

図 2.5 浦添市の年齢3区分人口の推移と将来推計



出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」、社人研「日本の地域別将来推計人口」より作成

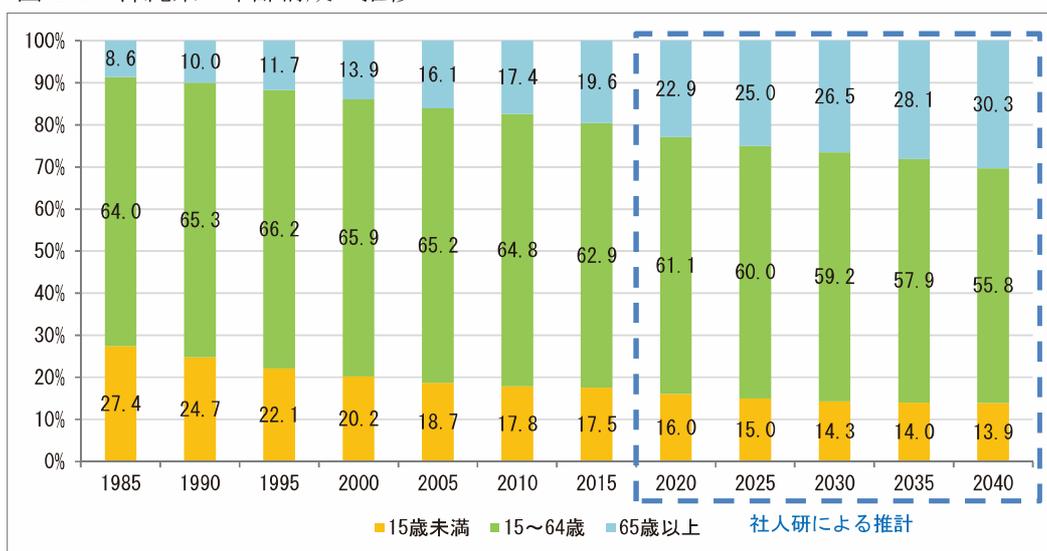
2015年の人口を100とした場合の人口指数(浦添市)

	2015	2020	2025	2030	2035	2040
総人口	100.0	100.9	101.8	102.2	102.2	101.6
年少人口	100.0	94.2	88.5	83.8	82.0	81.1
生産年齢人口	100.0	99.4	98.8	97.5	94.5	89.8
老年人口	100.0	120.0	133.8	146.0	159.1	174.1

◆沖縄県の年齢3区分人口の推移と将来推計の割合

- ・沖縄県及び浦添市における総人口に対する年少人口の割合は減少傾向にある。
- ・沖縄県における生産年齢人口(15～64歳)は、1995年(66.2%)にピークを迎え減少傾向にある。
- ・2015年には、老年人口(19.6%)が年少人口(17.5%)の割合を上回っている。

図 2.6 沖縄県の年齢構成の推移

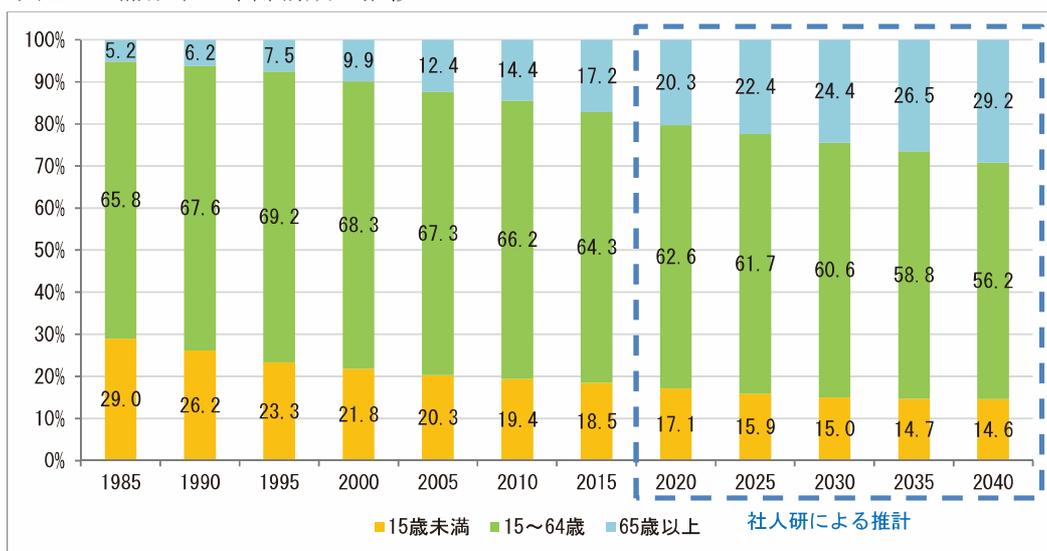


出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」、社人研「日本の地域別将来推計人口」より作成

◆浦添市の年齢3区分人口の推移と将来推計の割合

- ・浦添市における生産年齢人口は、1995年(69.2%)にピークを迎え減少傾向にある。

図 2.7 浦添市の年齢構成の推移



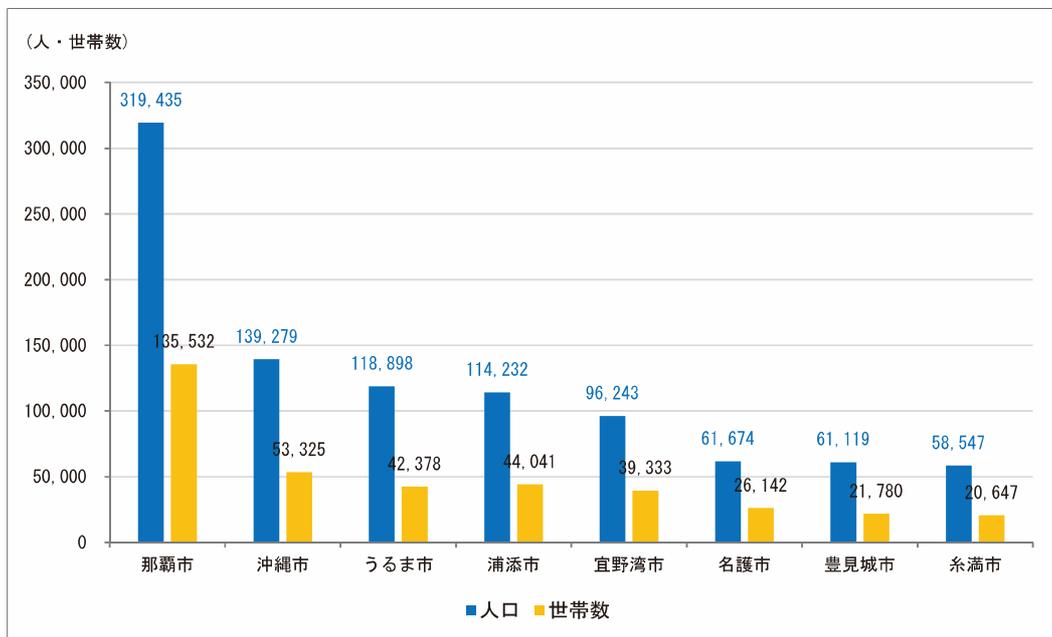
出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」、社人研「日本の地域別将来推計人口」より作成

(3) 世帯構成の把握

◆浦添市の人口・世帯数

- ・沖縄県内の市町村において人口・世帯数ともに、那覇市・沖縄市・うるま市について4番目に多く、人口は114,232人である。全国1,748の自治体のうち、人口10万人以上の自治体は263であり他の自治体に比べると人口が多い自治体である。(国勢調査(平成27(2015)年)より)
- ・沖縄県の総人口は1,433,566人、浦添市の総人口は114,232人であるため、沖縄県全体の8.0%を占めている。
- ・沖縄県の総世帯数は560,424、浦添市の世帯数は44,041であるため、沖縄県全体の7.9%を占めている。

図 2.8 市町村別人口・世帯数

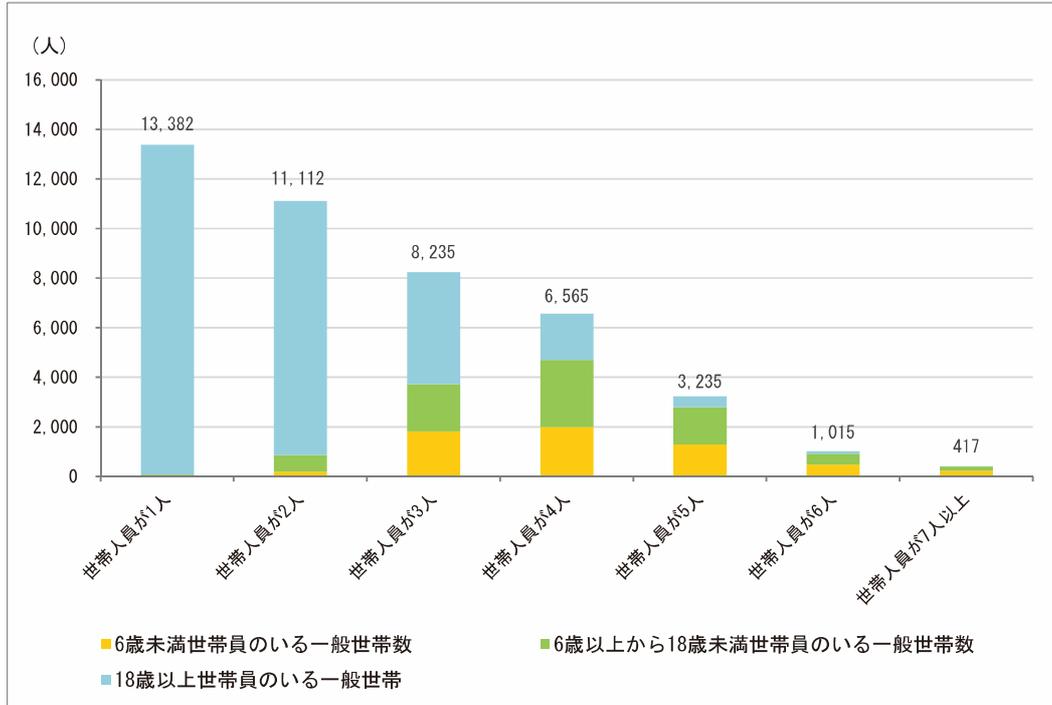


出典：「国勢調査(平成27(2015)年)」より作成

◆浦添市の世帯人員構成

- ・浦添市の世帯人員は1人世帯が最も多く30.5%を占めており、2人世帯が25.3%、3人世帯が18.7%、4人世帯が14.9%、5人世帯が7.4%、6人世帯が2.3%、7人以上の世帯が0.9%となっている。

図 2.9 浦添市の一般世帯人員構成



出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」より作成

浦添市の世帯人員構成

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	総数	割合 (%)
6歳未満世帯員のいる一般世帯数	0	184	1,815	2,005	1,287	480	245	6,016	13.7
6歳以上から18歳未満世帯員のいる一般世帯数	85	679	1,907	2,704	1,508	440	150	7,473	17.0
18歳以上世帯員のいる一般世帯数	13,028	13,297	10,249	4,513	1,856	440	95	30,472	69.3
世帯数の総数	13,382	11,112	8,235	6,565	3,235	1,015	417	43,961	100.0
割合 (%)	30.5	25.3	18.7	14.9	7.4	2.3	0.9	100.0	-

(4) 浦添市の人口構造の変化

- ・ 2015年の浦添市の人口は1985年と比較すると約3300人増加しているが、老年人口が大幅に増加していることから、老年人口増加の影響が大きい。

図 2.10 人口構造(1985年)－総人口 81,611人

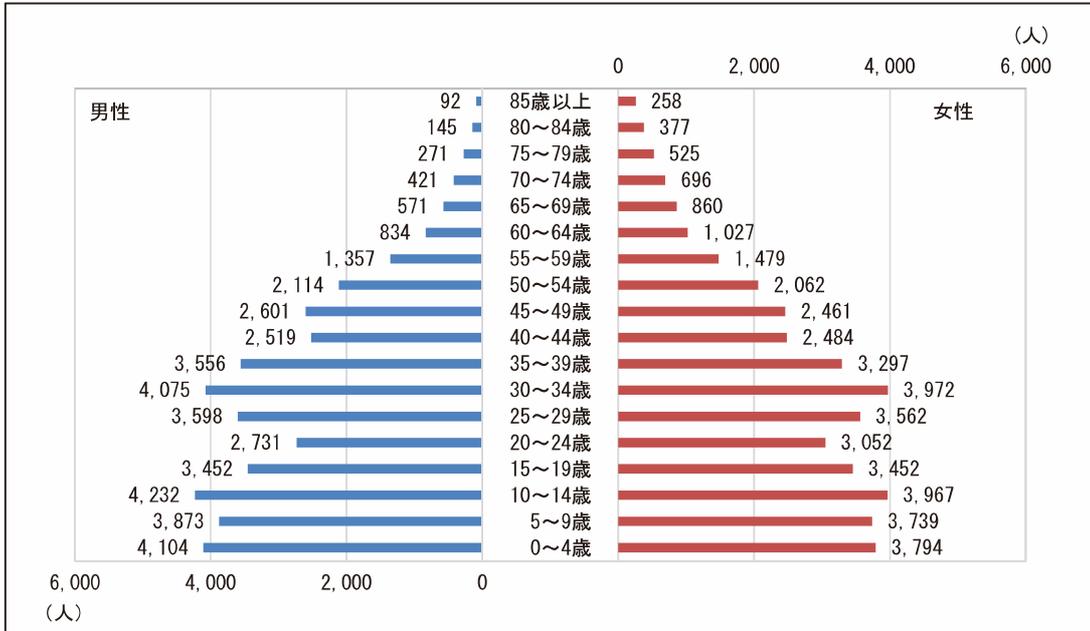
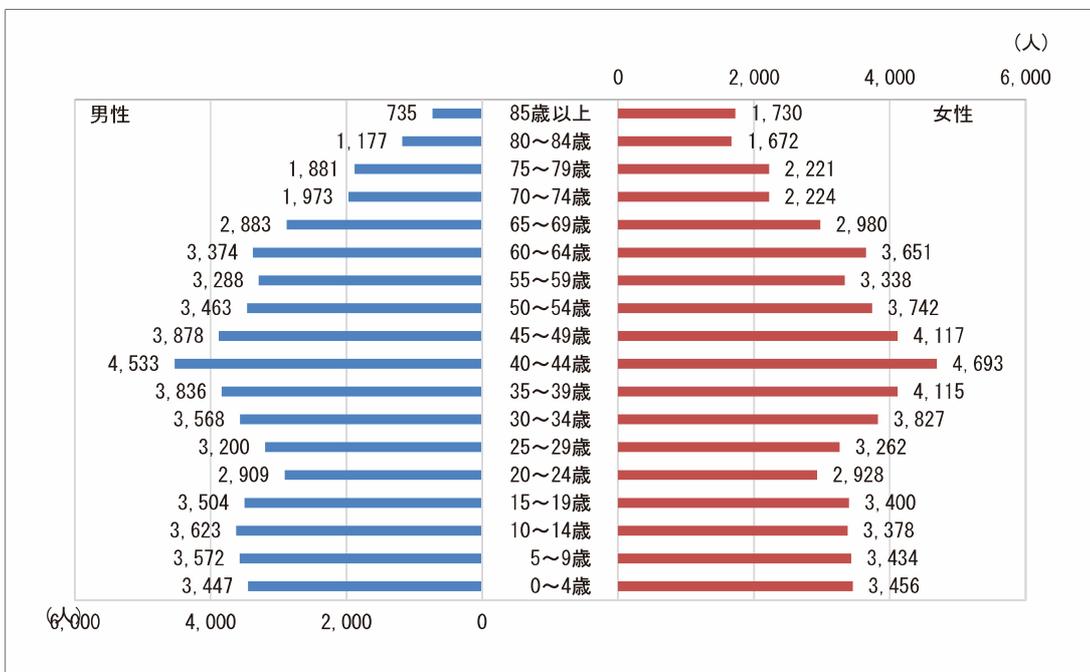


図 2.11 人口構造(2015年)－総人口 114,232人



出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」より作成

2-1-2 自然増減の推移

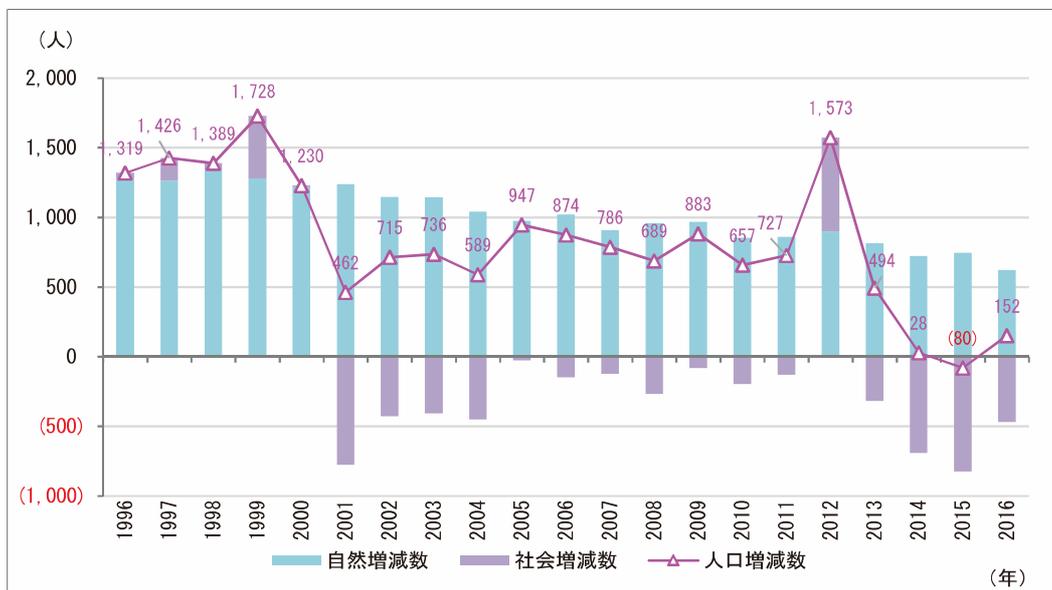
出生・死亡・移動は、「人口変動の三要素」と呼ばれており、人口は、出生数だけ増加し、死亡数だけ減少し、さらに移動数だけ増減する。

自然増減とは、「出生数-死亡数」であり、出生が死亡を上まわれれば、自然増となる。ここでは、浦添市の自然増減の状況を考察する。

(1) 浦添市の人口増減数の推移

- ・2001年以降は2012年を除いて社会減が続いている状況である。
- ・自然増加が一定数あることから増加傾向を継続しているが、2015年に社会減少が大きく、80人の減少になっている。

図 2.12 浦添市の人口増減数の推移



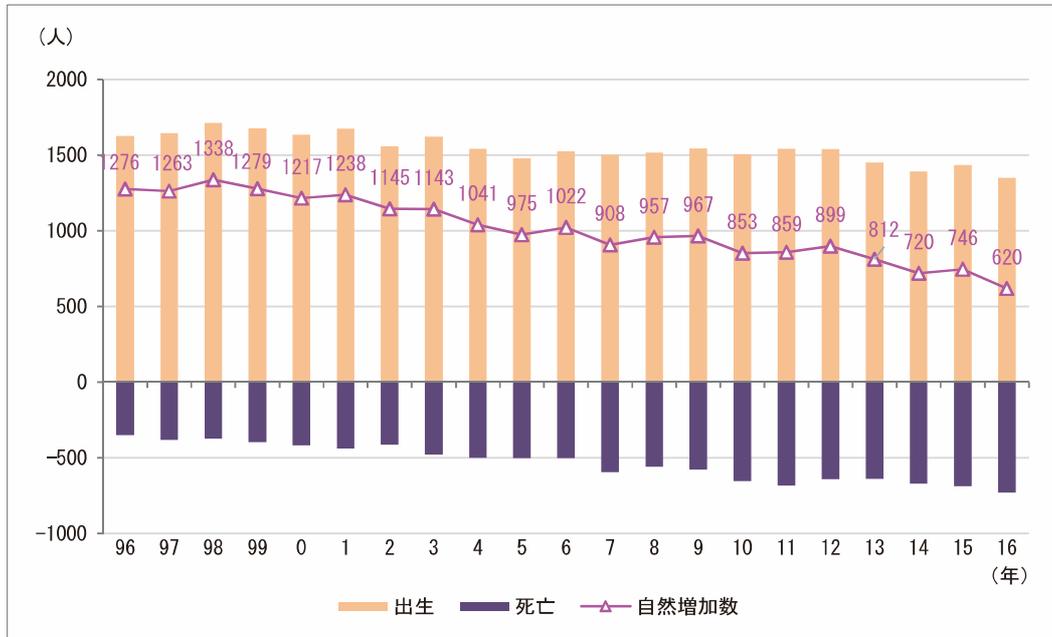
出典：「統計うらそえ(2016)」より作成

※住民基本台帳の改正に伴い、2012年7月末分より外国人住民についても人口に含まれることになり、外国人住民がカウントされることになったことから2012年は社会増による人口増加だと推察される。

(2) 浦添市の自然増減数の推移

- ・出生数は1,500人程度で横ばいであるが微減傾向にある。
- ・死亡数は年々増加しており、自然増減数は減少傾向にある。死亡数の増加は、団塊世代の高齢化による影響が考えられる。

図 2.13 浦添市の自然増減数の推移

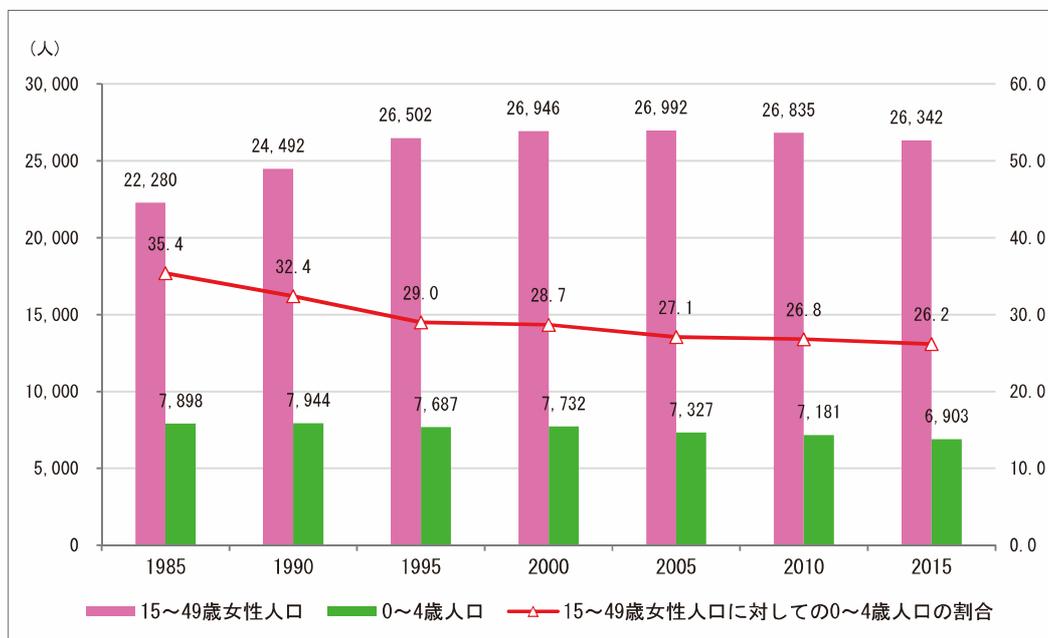


出典：「統計うらそえ(2016)」より作成

(3) 浦添市の15～49歳女性人口および0～4歳人口の推移

- ・ 出産可能な年齢の15～49歳女性人口について、1985年から2005年までは増加しているものの、それ以降は微減している。その一方で0～4歳人口は減少している。

図 2.14 15～49歳女性人口及び0～4歳人口の推移

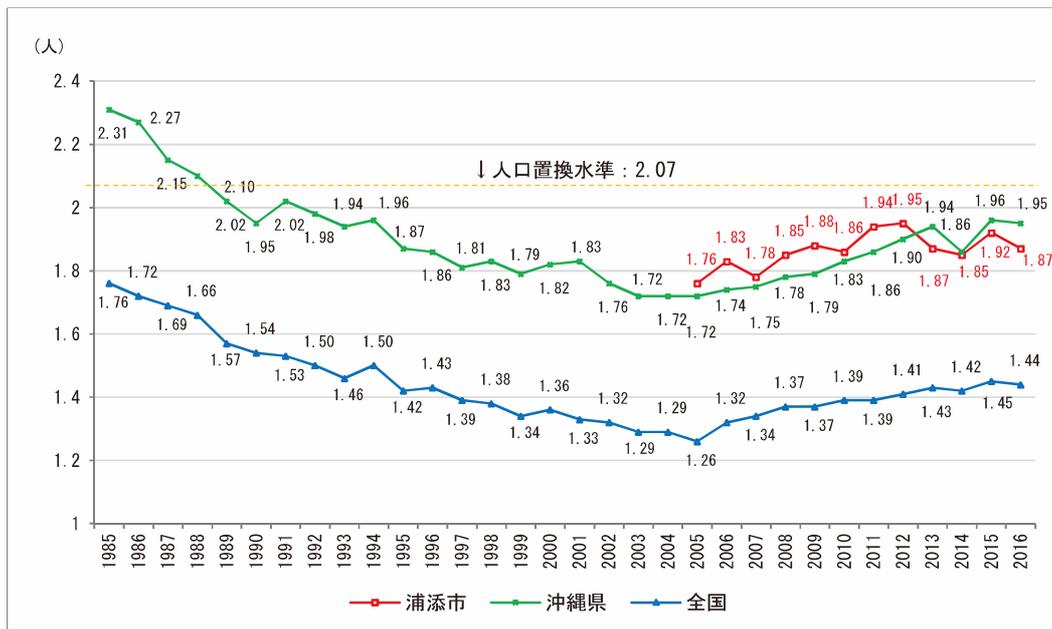


出典：「国勢調査(平成 27(2015)年)」より作成

(4) 合計特殊出生率の推移

- ・沖縄県は1989年に人口置換水準2.07を下回り、現在まで下回っている状況である。
- ・浦添市は2016年の合計特殊出生率が1.87と全国値を大きく上回っている。
- ・浦添市の合計特殊出生率は沖縄県平均とほぼ同数の値であるが、近年は沖縄県平均が浦添市の値をやや上回る傾向が続いている。
- ・2005年に沖縄県や全国値で合計特殊出生率が最低値を示している。こうした出生率の低下を受けて、沖縄県では『沖縄県まち・ひと・しごと創生総合戦略』として位置付けたうえで、人口減少克服に向けた取り組みを加速化させる動きがある。

図 2.15 合計特殊出生率の推移



出典：「厚生労働省」より作成（沖縄県・全国）

出典：浦添市の数値は「沖縄県衛生統計年報」・「浦添市の人口（浦添市ホームページ）」の数値を活用して算出しているため、2005年以降の値のみ

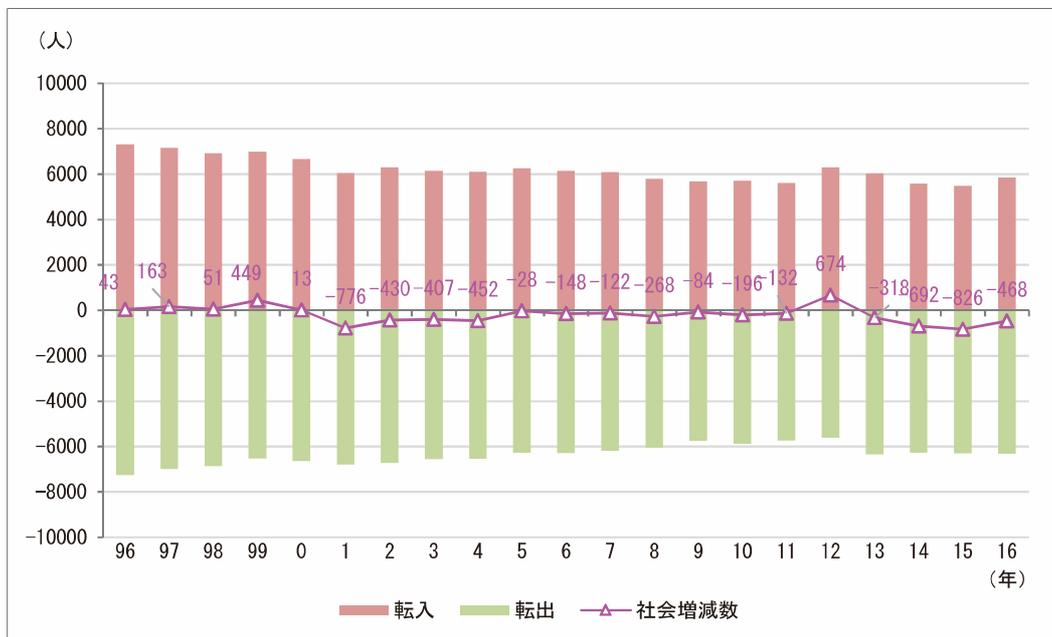
2-1-3 社会増減の推移

ある地域の人口が、他地域からの転入、あるいは他地域への転出によって生じる増減を社会増減という。社会増減は「転入数-転出数」であり、その値を「純移動数」という。出て行く人が多い時は「転出超過」、入ってくる人が多いときは「転入超過」といい、ここでは、浦添市における社会増減の状況を考察する。

(1) 浦添市の社会増減数の推移

- ・ 転入及び転出とも 6,000 人程度で拮抗して推移している。
- ・ 2001 年以降は、2012 年を除いて転出が超過しており、転出超過が続いている。

図 2.16 浦添市の社会増減数の推移



出典：「統計うらそえ(2016)」より作成

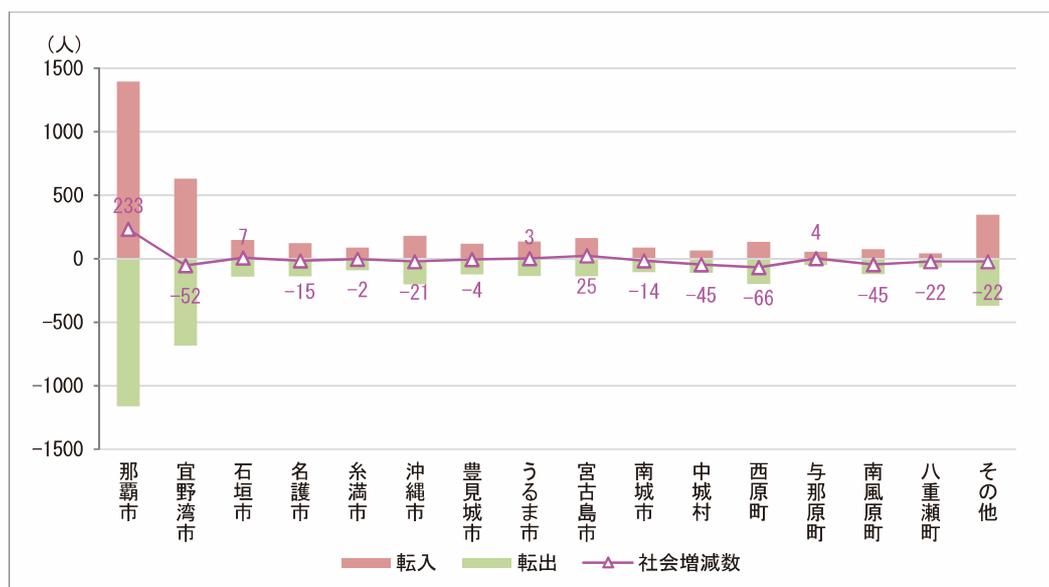
※住民基本台帳の改正に伴い、2012年7月末分より外国人住民についても人口に含まれることになり、外国人住民がカウントされることになったことから2012年は社会増による人口増加だと推察される。

(2) 浦添市の転入・転出先の状況

◆ 浦添市の全年齢の人口移動

- ・ 浦添市の県内人口移動は転出超過であり、隣接する那覇市と宜野湾市との移動が多い傾向にある。(沖縄県内の他市町村への転出数：36人)
- ・ 浦添市の県外人口移動も転出超過である。(県外への転出数：290人)

図 2.17 沖縄県内の転入・転出先の状況



出典：「住民基本台帳人口移動報告(2016年)」より作成

図 2.18 都道府県の転入・転出先の状況



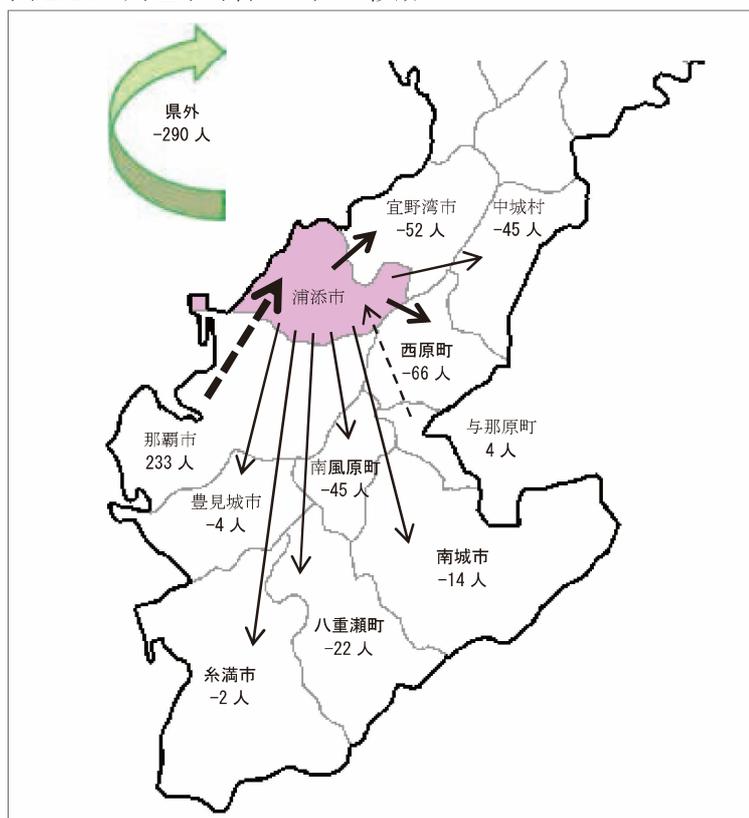
出典：「住民基本台帳人口移動報告(2016年)」より作成

周辺市町村への人口移動（2016年の状況）

◆全年齢

- ・沖縄県内の他市町村へ36人の転出超過
- ・県外へ290人の転出超過

図 2.19 周辺市町村への人口移動



○矢印について

・線の種類

実践 → 転出超過、破線 -> 転入超過

・線の太さ

➡ 3pt : 100人以上

➡ 2pt : 50以上100人未満

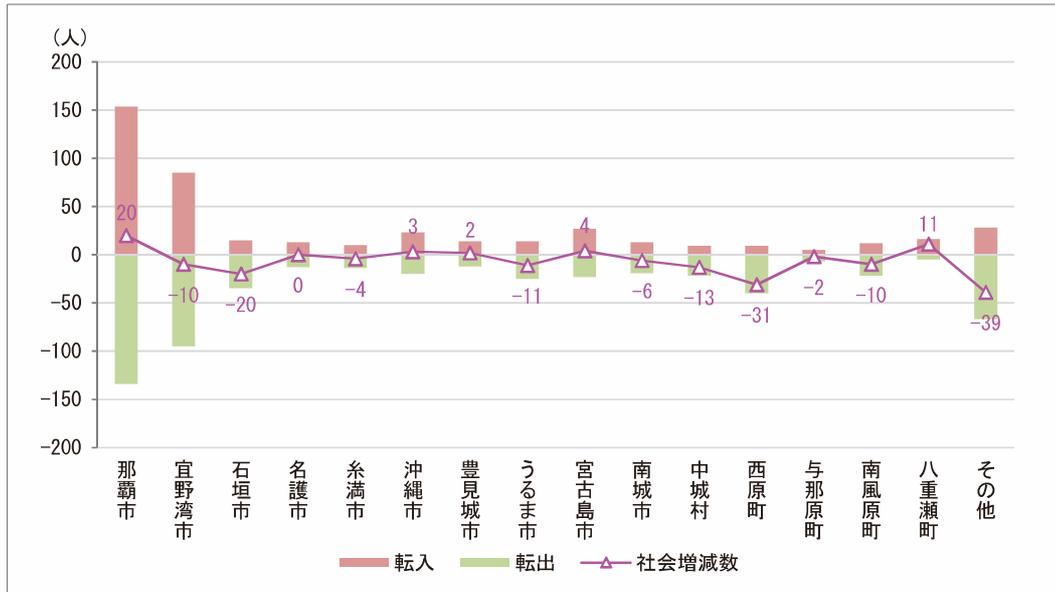
➡ 1pt : 50人未満

出典：「住民基本台帳人口移動報告(2016年)」より作成

◆浦添市の子ども(0～9歳)の人口移動(≒子育て世代の移動)

- ・浦添市の子どもの県内人口移動は転出超過であり、隣接する那覇市と宜野湾市との移動が多い傾向にある。(沖縄県内の他市町村へ転出数：106人)
- ・浦添市の子どもの県外人口移動も転出超過だが、転出数は少数である。(県外への転出数：9人)
- ・子ども(≒子育て世代)の移動については、主に沖縄県内での移動が多い傾向にある。

図 2.20 沖縄県内の転入・転出先の状況



出典：「住民基本台帳人口移動報告(2016年)」より作成

図 2.21 都道府県の転入・転出先の状況



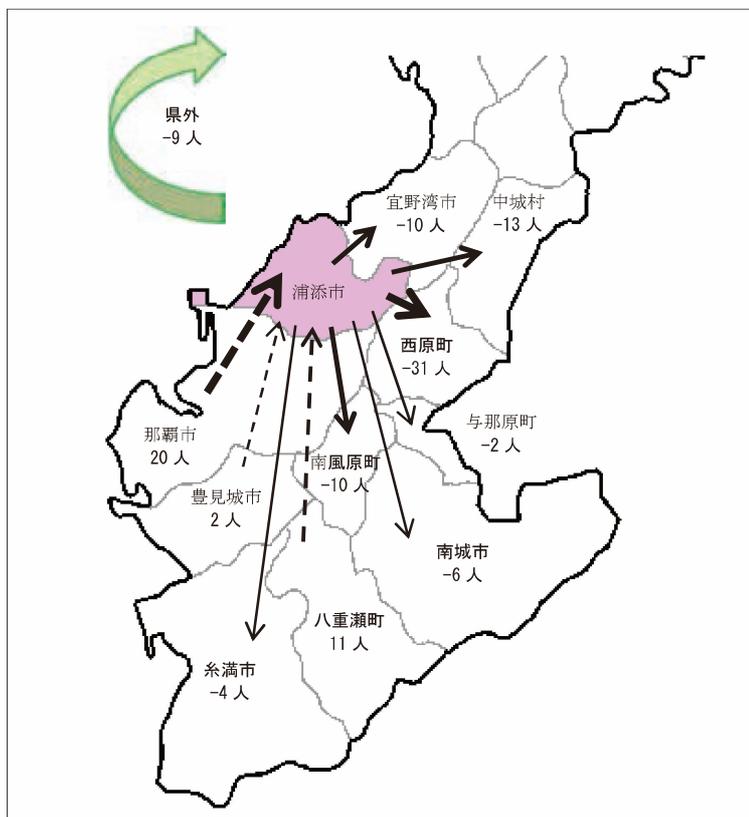
出典：「住民基本台帳人口移動報告(2016年)」より作成

周辺市町村への人口移動（2016年の状況）

◆浦添市の子ども（0～9歳）の人口移動（≡子育て世代の移動）

- ・沖縄県内の他市町村へ106人の転出超過
- ・県外へ9人の転出超過

図 2.22 周辺市町村への人口移動（0～9歳）



○矢印について

・線の種類

実践 → 転出超過、破線 -> 転入超過

・線の太さ

→ 3pt : 20人以上

→ 2pt : 10以上20人未満

→ 1pt : 10人未満

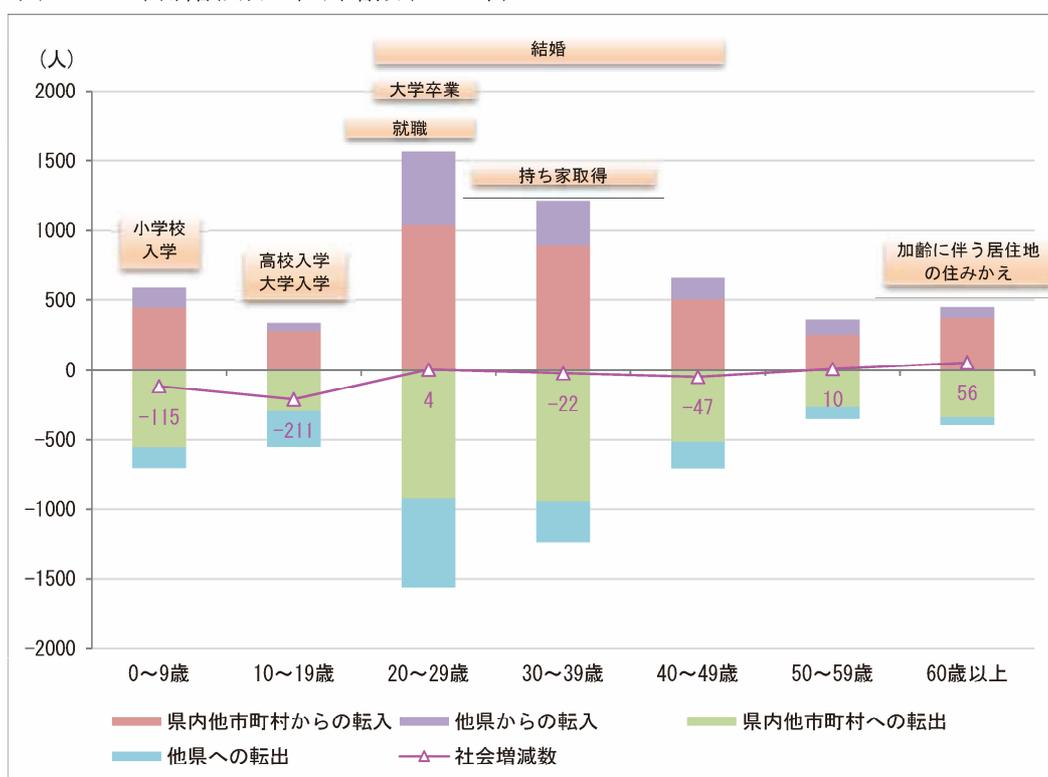
出典：「住民基本台帳人口移動報告(2016年)」より作成

(3) 年齢階級別の社会増減

◆浦添市における 2016 年の社会増減

- ・0～9歳の層で転出超過が多いことから、就学を迎える子どもを持つ子育て世代の転出が多いと想定できる。
- ・10～19歳の層で転出超過が多いことから、大学進学や就職が契機と想定される。
- ・就職や結婚、持ち家取得など、ライフステージの転換が多いと考えられる20～39歳の層での社会移動が大きい
- ・60歳以上では、加齢に伴う居住区の住みかえや、病院や施設への入所などによる移動要因が考えられる。

図 2.23 年齢階級別の社会増減(2016年)

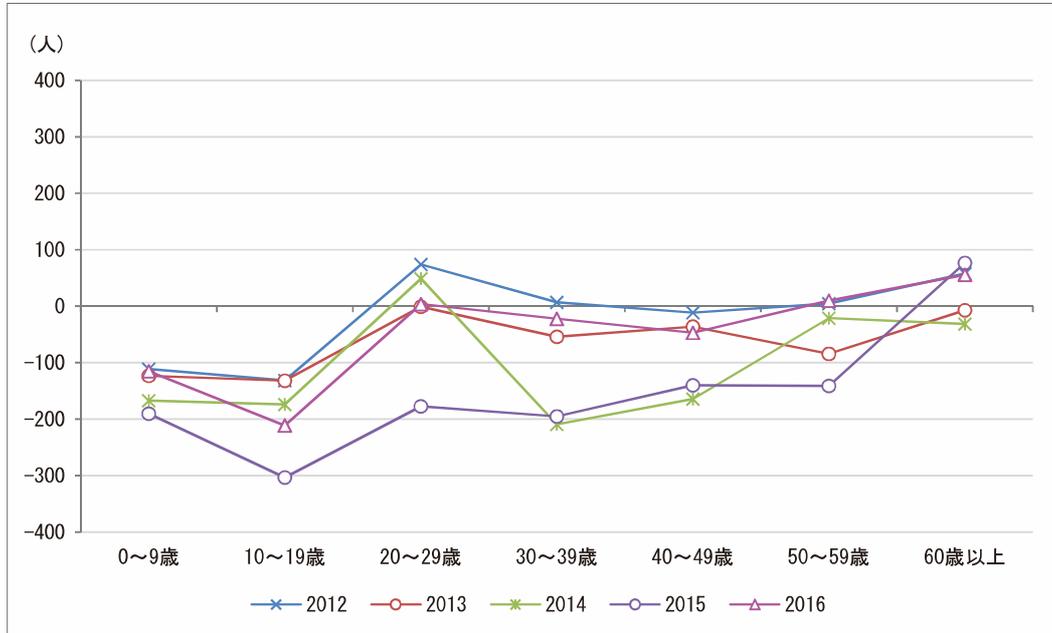


出典：「住民基本台帳人口移動報告(2016年)」より作成

◆浦添市における 2012 年～2016 年の社会増減

- ・0～20 歳の層で転出超過が大きい傾向がある。しかし、年齢層が上がるにつれて転出超過が減少していく。

図 2.24 年齢階級別の社会増減(2012 年～2016 年)



出典：「住民基本台帳人口移動報告(2012～2016年)」より作成

2-1-4 校区毎の児童数と学級数

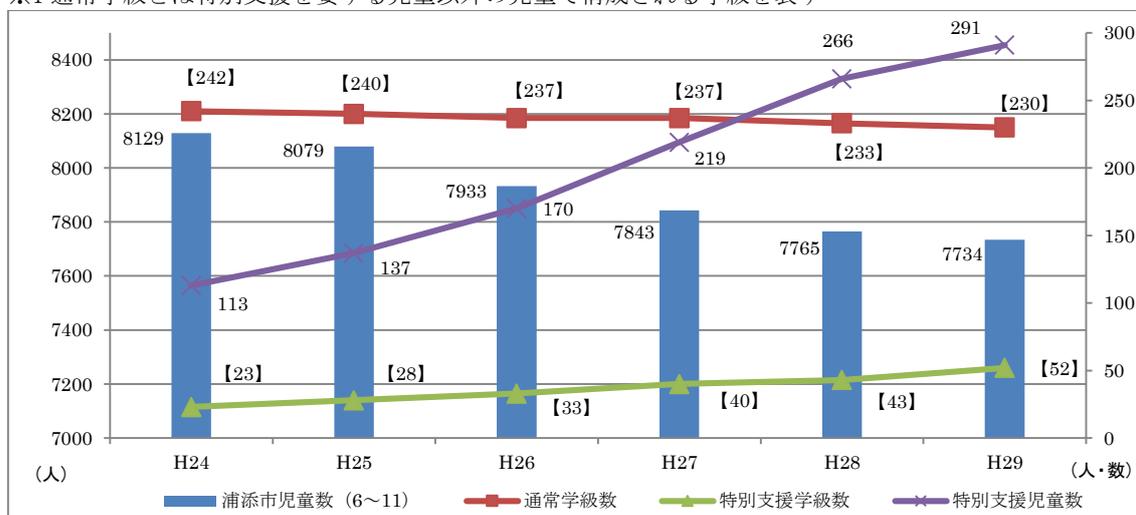
浦添市の児童数は、減少する一方、特別な支援を要する児童（特別支援児童）は増加傾向にある。

◆浦添市全体の児童数・学級数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	児童数	CL										
通常学級数※ ¹	8,129	242	8,079	240	7,933	237	7,843	237	7,765	233	7,734	230
特別支援学級	113	23	137	28	170	33	219	40	266	43	291	52
合計	8,242	265	8,216	268	8,103	270	8,062	277	8,031	276	8,025	282

出典：「公共学校施設等の総括表（小学校）」各年度より作成

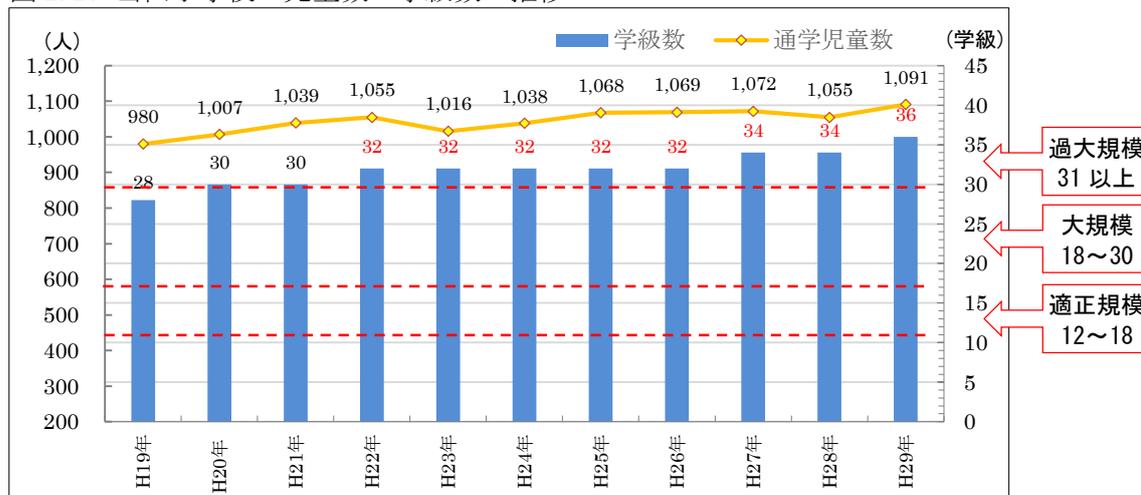
※1 通常学級とは特別支援を要する児童以外の児童で構成される学級を表す



(2) 当山小学校の児童数・学級数の推移

当山小学校は、平成 22(2010)年に学級数が 32 学級となり文部科学省が示す過大規模校(31 学級以上)の状態が 8 年間続いている。(下図 2.25 参照)

図 2.25 当山小学校の児童数・学級数の推移



出典：標準学級※²推計表(浦添市)より作成

表 2.3 学校規模の分類

学校規模	過小規模校	小規模校	適正規模校	大規模校	過大規模校
学級数	5以下	6～11	12～18	19～30	31以上

出典：公立小・中学校の国庫負担事業認定申請の手引き(文部科学省)

1. 当山小学校の児童数・学級数

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	児童数	CL										
通常学級数	1,024	30	1,055	30	1,056	30	1,056	31	1,031	30	1,059	30
特別支援学級	14	2	13	2	13	2	16	3	24	4	32	6
合計	1,038	32	1,068	32	1,069	32	1,072	34	1,055	34	1,091	36
特別支援構成人数		7.0		6.5		6.5		5.3		6.0		5.3

2. 前田小学校の児童数・学級数

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	児童数	CL										
通常学級数	535	17	523	17	520	17	498	16	499	16	487	16
特別支援学級	3	1	8	2	8	2	13	3	15	3	19	5
合計	538	18	531	19	528	19	511	19	514	19	506	21
特別支援構成人数		3.0		4.0		4.0		4.3		5.0		3.8

3. 牧港小学校の児童数・学級数

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	児童数	CL										
通常学級数	561	18	539	17	508	17	484	17	475	15	446	13
特別支援学級	16	3	17	4	18	4	18	3	24	4	26	5
合計	577	21	556	21	526	21	502	20	499	19	472	18
特別支援構成人数		5.3		4.3		4.5		6.0		6.0		5.2

4. 浦添小学校の児童数・学級数

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	児童数	CL										
通常学級数	623	18	623	18	616	18	613	18	588	18	605	19
特別支援学級	4	1	6	2	9	2	14	3	21	3	21	4
合計	627	19	629	20	625	20	627	21	609	21	626	23
特別支援構成人数		4.0		3.0		4.5		4.7		7.0		5.3

5. 沢岬小学校の児童数・学級数

	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	児童数	CL										
通常学級数	681	22	678	21	673	20	650	19	665	19	662	18
特別支援学級	11	2	13	3	18	4	26	5	35	6	41	8
合計	692	24	691	24	691	24	676	24	700	25	703	26
特別支援構成人数		5.5		4.3		4.5		4.3		5.8		5.1

6. 宮城小学校の児童数・学級数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	児童数	CL										
通常学級数	758	23	760	22	772	24	785	23	790	23	783	23
特別支援学級	12	2	13	2	17	3	21	4	25	4	25	4
合計	770	25	773	24	789	27	806	27	815	27	808	27
特別支援構成人数		6.0		6.5		5.7		5.3		6.3		6.3

7. 仲西小学校の児童数・学級数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	児童数	CL										
通常学級数	667	20	661	21	652	20	634	21	602	19	607	19
特別支援学級	15	3	17	3	20	4	19	3	19	3	23	3
合計	682	23	678	24	672	24	653	24	621	22	630	22
特別支援構成人数		5.0		5.7		5.0		6.3		6.3		7.7

8. 内間小学校の児童数・学級数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	児童数	CL										
通常学級数	651	19	617	18	591	18	566	18	556	18	554	18
特別支援学級	8	2	9	2	13	2	22	3	25	4	23	3
合計	659	21	626	20	604	20	588	21	581	22	577	21
特別支援構成人数		4.0		4.5		6.5		7.3		6.3		7.7

9. 神森小学校の児童数・学級数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	児童数	CL										
通常学級数	712	21	685	21	670	20	644	19	640	19	623	18
特別支援学級	12	3	19	3	25	4	37	6	37	6	38	6
合計	724	24	704	24	695	24	681	25	677	25	661	24
特別支援構成人数		4.0		6.3		6.3		6.2		6.2		6.3

10. 浦城小学校の児童数・学級数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	児童数	CL										
通常学級数	1,053	30	1,050	30	1,021	29	1,044	30	1,047	31	1,011	29
特別支援学級	10	2	10	2	15	3	18	4	24	3	23	4
合計	1,063	32	1,060	32	1,036	32	1,062	34	1,071	34	1,034	33
特別支援構成人数		5.0		5.0		5.0		4.5		8.0		5.8

11. 港川小学校の児童数・学級数

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度	
	児童数	CL										
通常学級数	864	24	888	25	854	24	869	25	872	25	897	27
特別支援学級	8	2	12	3	14	3	15	3	17	3	20	4
合計	872	26	900	28	868	27	884	28	889	28	917	31
特別支援構成人数		4.0		4.0		4.7		5.0		5.7		5.0